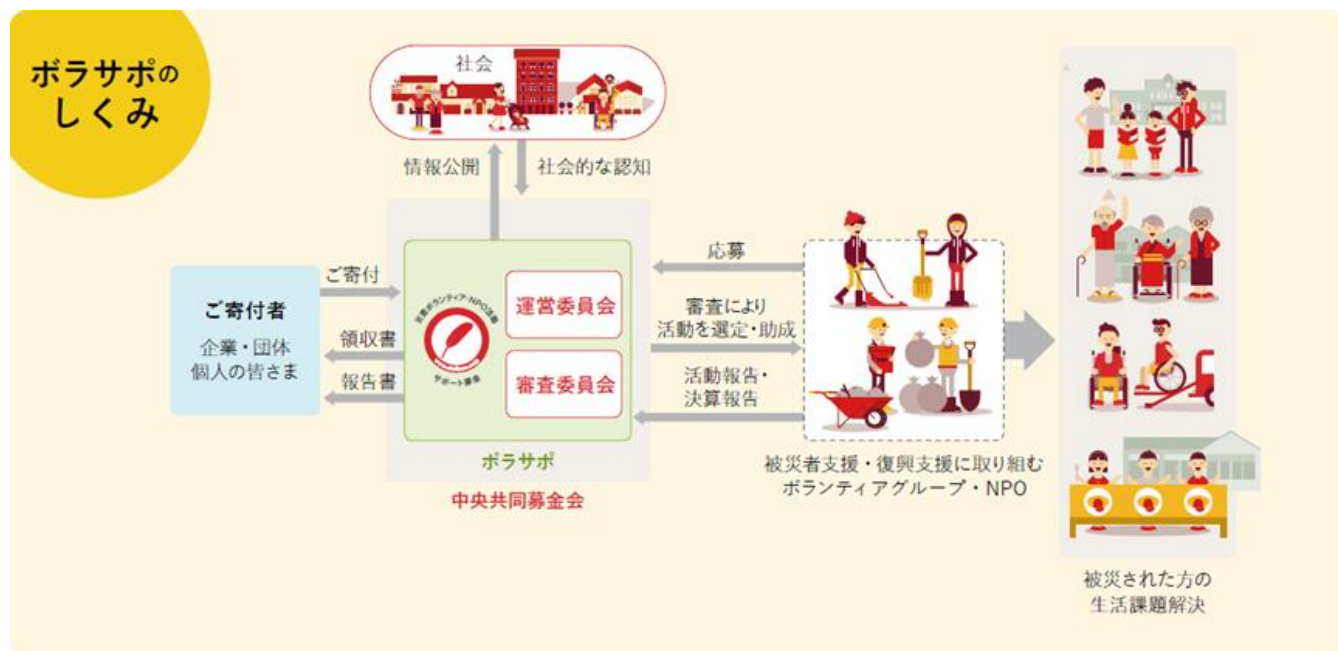


ボラサポのしくみ

第三者（外部識者）による運営委員会および審査委員会を設け、運営要項に基づいた公正で適切な運営、審査による助成を行っています。なお、適切な助成を行うために、都道府県や市区町村の関係機関・組織、全国的な支援機関・団体とのネットワークを活用して、発災当初から復旧、復興期までのニーズや支援状況を情報共有しています。



赤い羽根 災害ボランティア・NPO活動サポート募金 令和4年3月 福島県沖地震災害 (ボラサポ・令和4年3月福島県沖地震)報告

「支える人を支える」しくみ

寄付実績

「ボラサポ・令和4年3月福島県沖地震」では、多くの企業・団体・市民の皆さまからのご協力を頂きました。多大なご協力をいただきありがとうございました。

寄付総額	4,855,658円	(*)2022年6月20日現在
助成総額	4,440,000円	
事業費	666,000円	

* 不足額については、これまでのボラサポへのご寄付を充当させていただきました。

またボラサポでは災害発生に備えるため常時ご寄付を受付しております。引き続きご支援お願いいたします。

■ 寄付金の受入口座 ■

三井住友銀行 東京公務部 普通預金 口座番号 0162585 口座名 ●社会福祉法人中央共同募金会

※ 三井住友銀行 本支店間内のみ送金手数料が免除となります。

※ ボラサポへの寄付金は、社会福祉法人（特定公益増進法人）への寄付金として税制上の優遇措置（所得税、法人税）の適用対象となります。

<根拠法令等> 所得税法第78条 法人税法第37条

赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」令和4年3月福島県沖地震
(ボラサポ・令和4年3月福島県沖地震) 報告

発行 2022年9月

社会福祉法人 中央共同募金会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

Tel ● 03-3581-3846 Fax ● 03-3581-5755

メール ● kikin@c.akaihane.or.jp

ホームページ ● <https://www.akaihane.or.jp>

赤い羽根Facebook ● <https://www.facebook.com/akaihane>

中央共同募金会Twitter ● @akaihane_chuo

赤い羽根の
災害時支援HP



赤い羽根
Facebookページ



社会福祉法人 中央共同募金会



ボラサポ・令和4年3月福島県沖地震とは

令和4年（2022年）3月16日、福島県沖を震源とするマグニチュード7.4、最大震度6強の地震が発生し、福島県・宮城県を中心に多くの家屋に被害が確認されました。

両県では全ての市町村（27市51町16村）に災害救助法が適用されるとともに、11市町で災害ボランティアセンターが開設され、ボランティアグループやNPO等による緊急救援・復旧支援のための活動が行われました。特に被災地域では2年連続で地震災害に見舞われた地域もあり、屋根へのブルーシート張り等の技術を伴う活動や、家財道具の片づけなどのニーズが多数発生し、多くのボランティアグループやNPOが現地で活動を行いました。

この状況を受け、中央共同募金会においては「災害ボランティア・NPO活動サポート募金 令和4年3月福島県沖地震（ボラサポ・令和4年3月福島県沖地震）」を実施し助成応募受付を行い、各地でボランティア活動を行うボランティアグループやNPO等を資金面で支援し、被災地と被災者を支える活動に助成を実施して参りました。

助成概要

3月25日から開始した第1回助成公募では、当該被災県内のボランティアグループ・NPO団体等が行う活動を対象としたほか、被災地域の状況や行政・関連機関等が公表するボランティア活動に対する注意喚起、意向をふまえながら「被災地域の社会福祉協議会等からの要請に基づいた活動であること」を条件に、被災県外のボランティアグループ・NPO団体等が行う活動を対象とした募集も併せて実施。その結果、合計10団体、総額500万円の応募がありました。

県内・県外いずれも活動日数30日以内の短期活動を対象としたため、最も多かった活動内容は「被災家屋等の片付け補助」であり、続いて「ボランティアセンター、避難所の運営支援」と緊急支援にかかる活動の応募が多くみられました。

また活動地域で見ると、宮城県角田市ならびに宮城県山元町での活動を予定している団体が多く見られましたが、宮城県・福島県の11市町に及ぶ活動が展開され、広い地域にわたって被害が発生したことが見受けられました。

これら応募案件について、審査基準に基づき応募内容の審査を行った結果、9団体、総額444万円の助成を決定しました。

本助成を活用し、被災された方々と被災地域の復旧・復興の一助となることを期待しております。

■ 助成状況（全体状況）

2022年6月30日現在

	応募		助成		
	件数	助成額 (万円)	件数	助成額 (万円)	採択率 (%)
第1回 (県内団体)	3	150	2	100	66.6
第1回 (県外団体)	7	350	7	344	100.0
合計	10	500	9	444	90.0

活動事例

「ボラサポ・令和4年3月福島県沖地震」の助成を受けて実施された活動の一部をご紹介します。

BIGUP石巻

宮城県角田市など

保険加入の有無や公費解体の意向などを考慮しながら、割れた瓦の補修、落下した瓦の撤去、必要に応じブルーシートの敷設作業を行いました。修理専門業者が入るまで家屋を維持するため、屋根瓦はとても重要です。雨漏りで家屋内部まで浸水すると修繕費用が膨大になるため1日でも早く対応することが求められます。家を守るための活動が出来ました。

● 寄付者へのメッセージ ●

ご寄付いただいている皆様いつもありがとうございます！ご寄付をいただくことで支援団体の初動レスポンスが向上します。とても大きな力になっています。



OPEN JAPAN

宮城県山元町など

重機・チェーンソーなど専門技術が必要とされる活動やブルーシート張りなどの屋根上応急処置とともに、地元各社会福祉協議会との窓口を一本化することで、団体間の活動調整を行い支援の漏れ・ムラを防ぐ活動を行いました。また、屋根上作業や高所作業車の安全管理に関する講習会を行い、技術系支援団体が事故なく活動することをサポートしました。

● 寄付者へのメッセージ ●

ご寄付のおかげで、屋根上作業用の高所作業車を借りることができました。被災地域が複数広域化するなか、作業の効率化、安全面の向上に大きく繋がりました。



風組関東

宮城県山元町など

屋根や壁などの雨漏り対策と養生および簡易補修、室内のカビ測定と除去、危険なブロック塀の補強と除去など、各世帯のケースを踏まえつつ生活再建に繋げる活動とすることを意識しました。これがきっかけとなり新たに災害ボランティアや地域防災を始める住民も現れ、現在では当団体のメンバー1名と共に住民同士で応急処置を行っています。

● 寄付者へのメッセージ ●

災害が頻発する中、皆様からご支援を頂き感謝申し上げます。技術的な支援で復旧復興の歩みが1日も早く進むよう、これからも活動を続けさせていただきます。



災害救援レスキューアシスト

福島県新地町など

屋根の応急処置活動や、倒壊したブロック塀の撤去、崩れた壁の応急処置などを行いました。東日本大震災からの度重なる被災や、たった一年の間に同じような大きな地震により被災により、どうしたらいいのか途方に暮れる方が多かったように感じます。お困りごとを一つでも解決することで、少しでも前に向かっていただけるような活動を心掛けました。

● 寄付者へのメッセージ ●

現在もお遠隔地からの支援受け入れが難しいケースが続きますが、皆様からのご支援を頂くことで地元へ寄り添った活動を長期的に行なうことができました。

